



関西大学なにわ大阪研究センター  
特別研究：なにわ大阪の「笑い」に関する調査と研究 研究会

# 「笑い」の東西

～ 笑都大阪の「笑い」を考える～

なにわ大阪の「笑い」は、東の「笑い」とどのように違うのでしょうか。また、なにわ大阪の「笑い」を海外からみると、どのような特質が明らかになるのでしょうか。今回は、国内外の比較研究を通じて、笑都なにわ大阪の「笑い」を考えます。

講師の Till Weingaertner 博士は 10 年前に関西大学大学院留学中に落語家の月亭方気氏（本校校友）と漫才コンビを組んで芸人としても大活躍。その後、ドイツのベルリン大学で現代上方漫才の研究により修士号、博士号を取得されました。現在、アイルランドのコール大学で日本語日本文化の講師として日本語教育にも携わっています。日高水穂教授は、方言学研究の立場から、関東と関西の漫才の比較研究に取り組まれています。



山田伸吉画 長谷川幸延『大阪芸人かたぎ』挿絵  
(関西大学なにわ大阪研究センター所蔵)

2017年 7月 29日 (土) 13:00～

要申込

参加無料

多数のご参加をお待ちしています

関西大学 千里山キャンパス なにわ大阪研究センター 1F セミナー室

総司会 浦 和男 関西大学なにわ大阪研究センター研究員・人間健康学部准教授

13:00～14:30 ▶ 報告①「落語の国際化」 ※報告は日本語で行います  
Dr. Till Weingaertner (ティル・ワインガートナー)  
University College Cork, Ireland

14:40～16:10 ▶ 報告②「漫才の掛け合いと日常会話の東西差」  
日高水穂 関西大学文学部教授

定員 100名 参加費 無料(要申込)

主催 関西大学なにわ大阪研究センター

お問合せ  
お申込み

関西大学  
なにわ大阪研究センター  
naniwa-osaka@ml.kandai.jp

本研究会は、関西大学創立130周年記念特別研究費(なにわ大阪研究)研究代表:浦 和男 研究課題:なにわ大阪の「笑い」に関する調査と研究における研究成果公表の一環として開催するものです。

